

第2回 シンポジウム 『東日本大震災と人間科学』

ポスト3.11の災害復興と環境問題を考える

[実行委員長:辻内 琢也/副委員長:小島隆矢]

【シンポジウム1】 3月12日 心理的課題・社会的課題に対峙する

【開会挨拶】

藤本浩志(早稲田大学人間総合研究センター所長)

【講演】10:00~11:30 司会:加瀬裕子

竹中晃二「災害を契機に始まったメンタルヘルス・プロモーション活動」

根ヶ山光一「震災避難の長期化にともなう子どもとその家族への支援」

辻内琢也「原発避難者のソーシャル・サファリングへのケア」

【招聘講演】11:30~12:30

ユージン F. オーガスタファー, LCSW

(ハーバード大学, 臨床心理士・ソーシャルワーカー)

「地球上の多くの災害からの教訓:復興・回復への鍵」

【映画上映】12:30~14:30

船橋淳監督 ドキュメンタリー『フタバから遠く離れて』

【講演】14:30~16:00

佐藤純俊「原発事故と日本国憲法」

高山恒明「避難世帯家庭訪問から見えること」

北村浩「災害からの避難をめぐる問題点と

当事者とかかわることのむずかしさ」

岡本卓大「原発事故損害賠償の現状と課題」

薄井篤子「ジェンダーの視点から見た被災者支援」

大石美恵子「地方議員として出来ること出来ないこと」

【パネルディスカッション1】16:15~17:45 座長:辻内琢也

「災害に伴う心理的課題・社会的課題に対峙する」

【ポスターセッション懇親会】18:00~20:00

【シンポジウム2】 3月13日 社会環境・自然環境の変容に対峙する

【講演】10:00~11:20 司会:小島隆矢

太田俊二「エネルギー資源の利用と地球規模の気候」

柏雅之「震災後の持続的農業生産システムの再建」

扇原淳「中央アジアの環境変容からわが国の課題を考える」

佐藤将之「ポスト3.11のこども環境」

【パネルディスカッション2】11:30~13:00 座長:鳥越皓之

「災害に伴う社会環境・自然環境の変容に対峙する」

【映画上映】13:00~15:00

船橋淳監督 ドキュメンタリー『フタバから遠く離れて』

【講演】15:00~16:30

辻村壮平・榎究「東日本大震災のエコ意識とエコ行動」

小島隆矢「震災前後の防災とコミュニティに関する住民意識」

西尾健一郎「震災後の家庭における節電実態」

【招聘講演】16:30~17:00

井戸川克隆氏(前福島県双葉町町長)

「福島と日本の未来を見据えて」

【パネルディスカッション3】17:15~18:30 座長:辻内琢也

「シンポジウム1・2の総括:ポスト3.11を考える」

鳥越皓之・扇原淳・小島隆矢

コメンテーター:ユージン F. オーガスタファー, LCSW

コメンテーター:菊地靖(国連大学教授・早稲田大学名誉教授)

2013年3月12日(火)-13日(水)

於:早稲田大学国際会議場

(東京都新宿区西早稲田1-20-14)

主催:早稲田大学人間総合研究センター

早稲田大学人間科学学術院「震災と人間科学ネットワーク」

共催:日本建築学会, 震災支援ネットワーク埼玉(SSN)

早稲田大学重点領域研究機構「応用脳科学研究所」

早稲田大学人間総合研究センター「健康福祉ネットワーク」

(無料・申し込み不要)

問合せ先:〒359-1192埼玉県所沢市三ヶ島2-579-15

シンポジウム事務局(増田):TEL/FAX:04-2947-7123 E-mail masuda309@aoni.waseda.jp

JR・西武線「高田馬場駅」徒歩20分
地下鉄東西線「早稲田駅」徒歩10分
都営バス「西早稲田」徒歩3分
都電荒川線「早稲田」徒歩5分